

【ねがいはしては】

第11号

平成元年 1月26日
発行 共和珠算塾 新浜

「魔法使いのおかあさん」

つぎのしつもんに、おかあさん（おとうさん）と、お子さんべつべつにこたえてください。

一家（いっか）四人、おとうさん おかあさん 小六の兄 小三の妹です。

ある日、おかあさんが台所ではたらいています。すると、とつぜんとなりの部屋（へや）から、ガシャンバリンとガラスのわれる音、ガラスはメチャメチャ、そばで妹はないています。おにいちゃんはビックリして立っています

おかあさんへ さて、これを見たおかあさんは、とっさに何と言われますか

- ① だれ、だれがやったの（こわいかお）
- ② だれもけがしてない？（しんばいなかお）

お子さんへ さてあなたは、それを見たおかあさんにどう言われたいですか

- ① だれ、だれがやったの（こわいかお）
- ② だれもけがしてない？（しんばいなかお）

お子さんへ さて、今のあなたのおかあさんなら、どう思うと思いますか

- ① だれ、だれがやったの（こわいかお）
- ② だれもけがしてない？（しんばいなかお）

子供の成長過程での失敗はつきものです。成功と失敗、どちらが良い印象でしょう。もちろん成功でしょう。とかくマイナスイメージになりやすい失敗さえも、おかあさんの魔法の力で、その子の心の宝物に変えられたら・・・

さきほどの二つの言葉は、その「カギ」をにぎっているようです。

子供にとって一番の先生は、なんといってもおかあさん。おかあさんの一言が子供の物事に対する、受け取り方・取り組み方を変えていきます。

まず、おかあさんの愛情のある言葉、同じことを今度はお子さんが友だちやおうちの人にしてあげる。

失敗がおかあさんの力で、人生の宝物になりました・・・とさ

☆ 2月のおもなよてい

- 1月31日（火） 検定のあとのゲームの日
- 2月 4日（土） みとりざんまんてんコンテスト
- 7日（火） 第209回検定試験1～10級 合格発表

* 2月は、テレビ暗算・よみあげ算・よみあげ暗算をたくさんします
なるべく決められた部に来てください。中身のある授業ができます。